

開講年次・時期	2年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	演習	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	C210	科目名	音楽療法概論	担当者名	馬場久美子
授業の概要	音楽には、人の生理的、心理的、社会的、認知的な面に作用する力があるが、音楽の起源や歴史から音楽について考察する中で、音楽の作用を学ぶ。また音楽療法が行われている各領域(福祉領域・医療領域・教育領域)から音楽療法の実際を知ることを通して、音楽療法の理論を学ぶ。				
科目の到達目標	人間にとて音楽とは何なのか、音楽の歴史や自分の音楽経験を通して概念化し、音楽の作用を理解する。その上で、基礎的な音楽療法の理論と実際を理解する。				
DPの観点	①聴く力(30) ⑥専門知識・技能(40) ⑦思考力(30)				
授業時間外学修(予習・復習)	自身のお好みの音楽だけではなく、多様な年齢層や属性が好むであろう音楽を模索し、意図的に聴く時間を設けること(2時間程度)。前授業で学んだことの復習し(2時間程度)授業へ臨むこと。				
フィードバックの方法	ミニツツペーパーの提出及び返却。レポート、試験の結果を返却する。				
単位認定の要件	音楽の作用を理解していること。音楽療法の実態と基礎的な理論を理解していること。				
評価の方法・割合(%)	レポート40% 授業への取り組み30% 試験20% ミニツツペーパー10%				
履修上の注意事項	音楽療法関連科履修証明書希望者は履修すること。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			音楽とは(音楽の起源及び音楽の存在意義の視点から)	⑥⑦	レポート・ミニツツペーパー
2			音楽の作用①(生理的・心理的)	⑥	ミニツツペーパー
3			音楽の作用②(社会的・同質の原理)	⑥	レポート
4			音楽療法とは	⑥⑦	ミニツツペーパー
5			音楽療法の歴史	⑥	ミニツツペーパー
6			音楽の自分史(自身の音楽との関わりを振り返る)	①②⑦	レポート
7			My favorite songsの紹介	①②⑦	ミニツツペーパー
8			医療領域での音楽療法①(高次脳障害など)	⑥⑦	ミニツツペーパー
9			医療領域での音楽療法②(ホスピスなど)	①⑥	レポート
10			音楽療法で使用される楽器について	⑥	ミニツツペーパー
11			子ども領域の音楽療法①(発達障害児など)	⑥⑦	ミニツツペーパー
12			子ども領域の音楽療法②(医療的ケア児・肢体不自由児など)	⑥⑦	レポート
13			高齢者領域の音楽療法①(認知症高齢者など)	①⑥	ミニツツペーパー
14			高齢者領域の音楽療法②(介護予防など)	①⑥	レポート・試験
15			音楽療法セッションの1例	①⑥⑦	ミニツツペーパー
期末試験		試験	まとめと確認	ミニツツペーパー・試験	

使用テキスト	「新訂増補版 音楽療法をまなぶ」二俣泉 白川ゆう子 三浦優佳 アカデミア・ミュージック株式会社
参考文献 参考URL	「音楽療法の基礎」村井靖児 音楽之友社 「心にとどく高齢者の音楽療法」師井和子 ドレミ楽譜出版社 「音楽で」
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
授業の自己評価	